

ほきがみね
甫喜ヶ峰森林公園

～だれもが森林や樹木に親しめる公園～

甫喜ヶ峰森林公園は、植樹祭の跡地の面積102haの県有林を、県民の憩いの場として、全国初のユニバーサルデザインの森林公園にリニューアルしました。年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが森林や樹木に親しめる公園を目標に、環境にも配慮した公園整備を行っています。

行政と市民による基本設計

高知県は、2000年、誰もが森林や樹木を楽しむことができることを目的として、植樹祭の跡地を再整備する「ユニバーサルデザインによる甫喜ヶ峰森林公園整備基本構想」を策定しました。公園整備については、学識経験者や関係団体などで構成された検討委員会や、地域住民とのワークショップによる検討などの成果をもとに、基本設計に入りました。



施設整備

甫喜ヶ峰森林公園は、ユニバーサルデザインの森林公園として生まれ変わりました。このような大規模な森林公園のユニバーサルデザイン化は、全国で初の試みです。

この森林公園が、県民の憩いの場、児童・生徒の森林自然体験や学習の場として、幅広く利用できるようにすべての人にやさしい施設づくりがされています。

・ユニバーサルトレイルの整備

ユニバーサルトレイルは、勾配をゆるく道幅を広くした遊歩道です。数メートルごとに車いすの待避所を設けており、車いすの人でも安心して散策をすることができます。

また、足元には木のチップが敷き詰められていて、ふんわりとした感触で景観ともマッチしています。

園内では、展示館横の「花木の森コース」、薬草園へ向かう「森林浴コース」、展望の良い「アセビの森コース」、記念碑を一周する「記念の森コース」の4本でユニバーサルトレイルが整備されています。



花木の森のユニバーサルトレイルと景観に合った木製ベンチ

・その他施設の整備

キャンプ場入口に新設されたトイレは、男子用、女子用、多目的トイレの3部屋からなり、バイオトイレも併用しており、環境へも配慮されています。

また、サイン施設、キャンプ場、駐車場などについても、誰にでもわかりやすく、使いやすい整備がされています。

さらに、公園施設単体を整備するだけでは、利用しづらいことということを念頭に置き、最寄りの駅、駅から公園までのアプローチなど、周辺環境に至るまでユニバーサルデザイン化が行われています。



多目的トイレ



点字加工がしてある案内板

ソフト面のユニバーサルデザイン

今後は、甬喜ヶ峰の自然をそれぞれに楽しめる多彩なプログラムの作成やインストラクターが指導者育成研修を行ったボランティアの活用、養護学校や障害者学級の子どもの受け入れ態勢の整備、イベント情報のHPによる発信や、他の森林公園等施設とのネットワークの構築による情報の共有など、ソフト面の整備に力を入れていく予定で、「甬喜ヶ峰ユニバーサルネットワーク」が現在活動しています。

甬喜ヶ峰ユニバーサルネットワーク

公園を利用する団体（学校など）のサポートを目的として結成し、甬喜ヶ峰をフィールドにさまざまな活動している団体で構成され、それぞれの団体が連携し、『甬喜ヶ峰フェスティバル』や森林同好会などのイベントの企画や運営などに参加しています。

【連絡先】

問い合わせ先) 県立甬喜ヶ峰森林公園 森林学習展示館

(社) 高知県森と緑の会

所在地) 〒789-0583 高知県香美郡土佐山田町平山

TEL・FAX) 0887-57-9007